

大阪大学蛋白質研究所セミナー 第1回「高校生のための特別公開講座」 タンパク質—生命を担うこの身近で不思議な物質

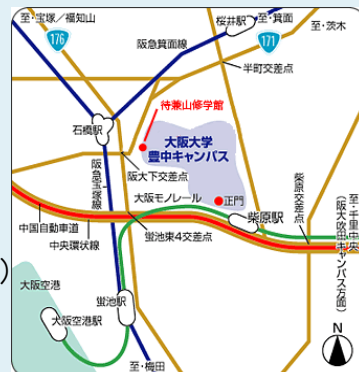
日時: 2010年3月26(金)、27日(土)

場所: 大阪大学総合学術博物館

待兼山修学館3階

豊中キャンパス, 石橋阪大下交差点すぐ

(<http://www.museum.osaka-u.ac.jp/jp/access.html>)



対象: 主に高校生を対象としていますが、父母や大学1, 2年生の方の来場も歓迎致します。

定員: 約30名(メールで予約をお願いします)

メール予約方法: high_school@protein.osaka-u.ac.jp宛に題名を「高校講座申込み」とし、本文に、1) 名前, 2) 参加希望日(26、27または両日)をメール送信すると折り返し予約確定のメールが返送されます。

”タンパク質”というと栄養素を連想されるかもしれませんが、実際は、動物や植物の中で働くタンパク質、さらにウイルスなど感染症の原因となるタンパク質など、非常に様々なタンパク質が生命現象を支えています。生命を担うこの身近で不思議な物質”タンパク質”について、大阪大学蛋白質研究所の教授陣が初歩からわかりやすく紹介します。

プログラム

3月26日(金)

11:00-11:10 挨拶

大阪大学蛋白質研究所所長 相本三郎

11:10-12:10 「理科系ってどういう世界?—タンパク質研究者に聞いてみよう—」

大阪大学蛋白質研究所教授 高木淳一

12:10-14:00 昼休み(阪大の食堂利用をご利用下さい)

14:00-15:00 「蛋白質の折り紙(フォールディング)とフォールディング病」

大阪大学蛋白質研究所教授 後藤祐児

3月27日(土)

11:00-11:10 挨拶

大阪大学蛋白質研究所所長 相本三郎

11:10-12:10 「化学の手法で蛋白質の形を見てみよう」

大阪大学蛋白質研究所教授 栗栖源嗣

12:10-14:00 昼休み(阪大の食堂をご利用下さい)

14:00-15:00 「蛋白質は設計図(遺伝子)からどのように読まれるか?」

大阪大学蛋白質研究所教授 田嶋正二

主催: 大阪大学蛋白質研究所 (<http://www.protein.osaka-u.ac.jp/>)

お問い合わせ: 06-6879-8605